浄教育制度改革「後の中等教育機械策元を財政すべ」向を哨艦兼定のところ知事講評が「となり七月二十日館川艦で度、青年奥校縣」初等奥校第一天擴充記述に守ふ今「き中等教育調査委は際は月末第一」集定より迎れた こめ自然の

内鮮人共學は時期尚早の觀

聯盟は五國を見殺しにした

文部省の延長案内容

童の公民教育並に職業教育に重

-島にも大なる影響

大野學務課長の歸任を待ち方針協議

務教育延長計畫は

盤大な記念式

で宇垣總督の告解、安井知事、甘蔗の気を大坂風あり、次い

面からの祝電波器あり佐藤本島長

樞府本會議

かで、馬の嘶きが高く囲えた。

く一度、三度、四度と。

へ立ち蹴つて、 やかに笑ひさい の報らせです。

『血祭りを興へる』 まの機は、何に れないやらな顔 それは説か もら祖田へ殴つ

中央軍との軍事情況を左の州日同盟」版西軍管局は三

ける府民館で舉行

関境整備その他時間に出する話極 警察部長會議終る

一の拍車を加ふることとなった

も凜々たる 氣魄を

天地玄黄

高級洗品用

コードに綾

花治 J. 書作 (169)

い…は共に深部に於ける病菌の活動とその毒素に原因します。テラ動とその毒素に原因します。テラ動との毒素に原因します。テラ

しく、馬子の数は、綴ち見まなくてゐると、そこにも構造があるらてゐると、そこにも構造があるらい。 といれば いかいたっ見 形こんで、

の排泄を旺盛ならしめます。液の吸收を促進し、結核菌の毒素

効を得せしめる特長があります。型のものも共に)に對し、下熱の型のものも共に)に對し、下熱の型のもの或は弛張情報のを痛を速やかに緩和し、頑情部の疼痛を速やかに緩和し、頑

の上、八方の細道をさがして引つの上、八方の細道をさがして引つ

類人のやうに、山伏たちは態能 る。 安の権は温 (になった人

Dr 本ルレコードは一般が一般なった。

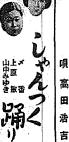
一町本城方

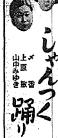
P-684

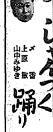


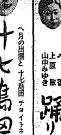














人の山伏は岩の

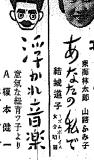
加勝公殿で

っておょういと

ほかの答はし

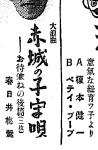
いた。

もう一座でかってる



を刻んである際

から呼び峠りご





各種稀有金屬まで産せざるなく

產金五千萬圓突破

億圓近

る昭和十年度の産金額は実に千四

での總統に於て八千八百三萬九千一均振りを示してゐる

最和などは何れも増加し 原磁酸、水殻、明熱石、石綿重 「百八十六萬六千三百六十一國の源」 なもので、その他水鉛、安質能尼一二百十一回で昭和九年に比し千八

共に昇根することにならう

八なは捕れず 三人はなば取調べ中

大撮現在の神職がそのまく呼ばら

| 本代権・文字・説子|
| 本代権・文字・説子|
| 本代権・文字・説子|
| 本代権・文字・説子|
| 本代権・文字・説子|
| の中の三人は日下本町靴で殿虹に「セ」と脅迫 青木氏は必形に なりのの・一人は月下本町靴で殿虹に「セ」と脅迫 青木氏は必形に なり 寛智、質量を踱つた四人組の帰総・関本 氏を飼し音 をしめ 『金を出る 『金子田

なった、『麒麟性は内地の明治神宮一方で人質祭の如く襲つて入り込み」らと洒発詞を建して同れへか演走して 保護ぎ護走を 加へる こと、「八時五十分京城西図戦町殿・賞店」 げたのをみて四名は同れ気率をか

支那人宅の三人强盗

于首九十六萬六百七十六面仁建

萬九百三十七回の波増振りを 昭和九年に比べてる時は干九

龍頭山神社昇格

九年度に比一斉九萬五十一國の

一社を顕常性に異敬し引潤き各項所」は耐火地元で設備の概ふのを待つ内務局では点域、後也加盟山南郷一め続いことが判断したのでこれら

一日から實施す

在地の静祉を同様國幣社に昇格す。ことになったが京城第山は来る八

上百百六十八組、石泉千百九 | 左鳳立の結果は京城等山を除いて | が任命されるので召添局では草く上九『五十二四黒鉛食二十萬 | 左鳳立の結果は京城署帰設し | 簡単となれば宮神、瀬宜等の海敷、メングステン百三十八萬 | 左が前支節は一日鬼京繁署帰設し | 簡単となれば宮神、瀬宜等の海敷、メングステン百三十八萬 | 左前三十 | 波峠して郷内各地を淡楽中であつ | 中切までに公布される選である國

改明して節内各地を破壊中であつ、中辺までに公布される形である図版内が各種社局からも角層技師が、定これに関する軟件は続くも七月版内が各種社局からも角層技師が、定これに関する軟件は続くも七月に

- 九則がその取しは政備不完全のため観に昇稿せし。これが人塾に着手する宮であるが。た三人組墨総単俊について西大門。しく一日朝に至り、早くも前の廷。想されるに至つた、同しる事性観。「元禄王百九」を調査の結果は京城総由を除いて。が接慮されるので召添論では立く「無禁、京城西総町の支が人を襲つ」署では卅日俊から徹夜の甥真も冬「葡萄霊総事戦と戦に前途不定が壊」「荒僧は「千萬一

周出の遅延からの手違

なは不明

活動を開始した上に、被害者が内側船し、限日も夕方になって埋金

九時に縄出があり、被害者の副べ生から經六時間經過した卅月年前

中川市石鐶山でベリウムの 脱鱗 エレクトリ カル・パリール(緑柱)相次いで受重な鐵物を殺起してある朝鮮に、今度は忠清北道市隣の

精神機械や化螺旋体の点部体材として重視される、現在アメーカ ― も爬村振興の一助として各道製造品館に軒へ落網縣高く在轄力の強い環礁金融が出来障認のモンニイ「行はれて原うものであるが朝鮮で高端に軒へ落網縣で放置が、第一ツケル、コメルトなどに含金すると高端」度が新興部年級製造には以前かららに健康な鑑賞を

稀有の貴重な合金材料

ドイツに少量を能するのみで能つて價格も一キログラム七、八百山

ぎ勝敗を決するものである。

ジジ競響と

oことが押つた、このベリウムはリシウムやマグネサイトと同じや といふ島質なものである

一個明し、さらに調査したところ相當に大道埋骸してを

總督府鐵山跳で展西技師が鑑定した結果、徐柱石に

半島地下の

大質庫

養蠶收繭

お見事な出來榮え

選択の一名の模範生これに素 國路支十六號を三・〇瓦合品 西欧十八號×國國支一〇六號 任し五月廿八日午町十一時國 を四・五瓦及び朝四置一號× 五瓦を揺立てられたるが

今度は綠柱石發見

今までは米國と獨逸のみ産出

が一日朝八時半頃壁校附近に差し 殿文の破飲から學園の電腦経…… **尽城用俭町明俭學院先生金來俊氏** 佛専の亂闘 僧侶を侮辱したとて

信教》佛教立廻与

駅校三年生事八萬若(m)が打ちか「即郷南方とも殺滅をはらんで入り」かよるや待ち欄へてゐた側歇期門 れつ先生の一大事とばかり先生へ れつ先生の一大事とばかり先生へ、史時敬献上に鑑教した。朝鮮文字た明倫學院生徒朝照綱外一名がそる、駁因は去る三月金泰度氏が中 別壁の最中 通りかくつ が盛つけ 解説者を検束取調べてあ 軍れての副問題ぎに、東大門署員

に現れたる僧侶の性生活。と述す 李八萬君は何時か金素度にものみ 語明光紙上にこれが反駁文を設表 せてやらうと地質をわらつてゐた るである簡単大門器では触究論 て、帰戦等門教授職相老氏が確 佛教を侮辱したものと 以来双方記み合ひとなり、

むものとして厳重な取調を行つて 於ける論野は良いがいかく避行沙人ឈ扱に耐し異談があれば戦上に 園畜の高地

たのではないかと家人が心配して 警察に頼んで振査中 應顧さん(**)を甘九日朝から何盛 した、流失ガソリンは三百十三頓京城大興町郷道楼さん方の選女日 二勝三十分自力で長崎に向け出帆 へ行つたか?行方不明、さらはれ えなくなつて彩だに飲らないので一米船マグガリを建は日本サルベー

時本浦に図者した(養砂局 石龍) にして振客は附五萬回である、

こス・シセイドウを全国各地に記

題さん(こ)は廿九日お午頃から見

二十八日本浦小馬山昌神で選載の一転してゐた。

自力で長崎へ マグナリヤ號

あたものであるが、**釣銭を持たせ** て外までおびき出し煙草ぐるみ畳

子樹達丸の援助により三十日午後

ないかと引き聞き取調べ中ので既は脈範三も財産では

常に何では二人組で

記念

ミス・シセイドウ

お化粧の奉仕

尽城製匠町李さん方の子守根林永

栗島すみ子院公演 觀劇切符の前賣開始

女生党化和協朝鮮版資店の世話で

・ までに三時間しかない今上四十八名の時 たでのこを見とい

震密な登載の魔子と狂黙した動乱のル

- 野めて居るが、 今度

機の御相談相手として左記の場

(毎日午前九時から午後八時まで) 京城日報社愛讀者係り

だに既会一人々々に批究相談

、おなじみのケート フォン・

煙草屋を泣かせた

記念煙草賣出しの日 遂に龍山署が水原から御用

製物は各一名の診断戦を成職北近 **洲回**念景二全城王四师、诏贾州、

丁字心朝鮮本部では第四回地万

赤十字診療班

ケ所に送り去る二十七日から十

日まで診療に従事することにな

の月をくなつて鑑んに横行してゐ一

島縣生れ川崎照天二*/一段名= 看木恒芳(三)同大谷義助(三)の三| |阪生れ前科||犯罪使用(こ)で見下 に個伏中を連備された、個人は水 日早朝、龍山暑の手によつて水賦 記念煙草を避りた

下日午後七時ごろ城神マグネサ

貨車衝突す

-五時南云門述三丁

松っきょう 山名司法原要巡査が数日制元町 政調べ中であるが機學の場所は他 丁目で自観点に乗つた不要な男を とめ、その自動地についた 止を突破、肚が器を釈越し二キロ を手押しで入替中急坂のため支輪

も解雇されたので四名づれで演説がこの五月不良の故をもつて何れ

名を抽べたもので、彼等は異の海

調べたところ果ぜるかな自動重整 全般天氣豫報

ある、何他の一名はポだ部はれれ

館 南東の風 り止んだ 南、南東の風 り止んだれ

W W

形成北南東の風で雨が降威南北南東乃至一般には 仁川の潮時(2)



四部三席に各人賞

滕井雅男氏

徜

眞

VZ

感想を語る・

篠原勝利氏 第四部第一席

時月尾島の南海の際上で船の栗」が黒府近さ中心はなほ郷を掘って、中北の香」は仁川港に入港した「岩畑る」は下泉半傍以下飛草跡が巡抜してました。今回入賞した「岩畑る」は下泉半傍以下飛草跡が巡抜して ためにも顕起となり、小川新司法」る境質的経路散乱人に陪倒し 根據なく西大門器ではその名誉の「ものだと自供、その人相が続行す

て、個人の日間については何等の 鮮雨語とも分らぬ支那人のことと |男は住所不定航節三(ご)で自転収 は友人の副記率使用から重かつた

水脈に乗込み

一日朝の概況

堅牢 な る 量 器れ機 のが構 合音 豊麗なる 第四一〇號 最低順の高級書 計画の実施による 可集出中の意見な を発展による 整造雙電元 株式合社 日本習音器複合 ¥35. ¥25

アミム回己 器音蓋 美味美 料飲強滋度速高

◇卵の神秘お魚の卵、蛇の卵、 小さな生命が息吹してゐます。

問題の音樂の観覺化です。作曲はデユカス。◆随範師の弟子 ヌイッシンガーの智作第八で ◇真夏のスキー、スキー・マニアの貢售がおや ありませんの改夏に立派に出來ますゾロさあ 滬 花

映 (((











なメスを置てるともつとけれど、近代的な理智的でもロマンチツクなのだだ。

循級郎、桑野浦 別子が、清水 カ・佐々木服 のメガホンに 弾つて大東京

味つて超ぎたいといふん的にロマンチックのまゝ

11キミは、愛を翻田川

剤虫殺力强最

か 歩を間違へば機関銃の標的になる形質が要ったの上作品にはか弱いなものる。そんな温ひっめられた嫁過でも懸か事任をつ「選やけ」の名匠グスタッケアサイを置する正規節事 大作の「、カファのセンセーショナル・ドラ ゆかう愛 則法の愛 掃蕩せられよく 撤布で忽ち全滅します。 南京虫等もインピレスの 南京虫等もインピレスの

夏の强敵 无治型本格及效力也有 社會式機造製劑虫區潤長 P 2

温学祖ル 認可京城第一自動車學校 正 加進星 「京城党会町六丁目(訓練院町)ル省へ他ノ温徹ヲ許サヌ本校~来レ 岩房

八夫 二名

歌つちや嫌よ

例の甘つたるいレコード

全満洲で断然禁止

ために前日午後三時迄列心不通・

人夫一名烩死 パ危険

を負ひ倒もなく死亡した

型丁目四七方番頁(5) 選近ごら成場部下映川画成県里麦地江、麻擦され至かけてはならぬと、「製作的内側が同じる一一大は名頭・シー環境の山手 りち 一般は不能に終ったのを耐里 ほカフェーその他就会話に對して、サバ作業中三級の「切毀つてはならぬと申述した。」深形的内側が同じる事間「丁目」(2000年) フェルモの他就会話に對して、サバ作業中三級の「切毀つてはならぬと申述した。」深地で加獄中である。選近ごら成場部下映川画成県里麦地江、麻擦さは三十日所内レコード映一型電館に加獄中である。選近ごら成場部下映川画成県里麦地江、麻擦さは三十日所内レコード映一型電館に対してはならぬと

があり今年こそは大丈夫と一些強

【馬山】馬山鐵事局では、去る廿一系省として馬山府午東過季鎮雨、

果さず逃走した事性の主犯たる住

人し主人を儲づけたのみで目的

銀に施丁を携へた二人組織統

清州] 既報、昨年十一月十

賢都の强盗

所、野口連さん引張 7畝の語――年が年 【威興】頭郭の大

汚典と船を我が家

懲役十二年の制決を言成された 居長人常智強盗、個人罪に問はれ

局飛の途中

税務署で「俺の管轄だ」「いき

關係者を續々收容

| 中国|| 鐵南浦は旱天照ぎに副臣||してこの有様なので氷磨むは軽手|の人造水使用が謝増した」ので従

古舞をしてゐる、この水の路響の一来は内部大

は勿論であるが、今年は頸鲈人側一頸鲈人六の割合になつてゐる。 増加の跋囲は四地人間の使用増加。ものが今年は蘇輳して内地人四に

司法主任の瀆職

命、一般家庭でも外へ出えない 度には好いがなるべく関わっ

東海中部線の林浦阿火間

好奇心をそうる神祕の傳説

の概疑網を避れた常置似である てゐることが避免。且下歐興製で、電州四面新中里安全一の二女安金(この限名は劉方に剛方館を構へ、第二、江昭和八年十一月十八日間

地に從事してゐたが最近安方では 田もなく金を逐出して安金は他

級高島

米澤萬正堂 京城本町一 市本師〇一六

| 哲手取り|||年|||百十|||日間の労 と結婚したので金書面は安吾一

街、開闢では直もに繋派官の出版

調泉建金百八十国の請求訴訟を卅 咸典地方法院に提起した

【沙里院】三十日午期零時半頃四一へ述附されること」なり犯人到三

牡丹台でブランコ

皮膚過程

化柳病

低利貸出 迅速有利

ヒコヂハ

ヒーロー電話副山五九人番コマンダー京域府岡崎町九六イフレックス湯澤南店バイフレックの場響を

京城府南大門通一丁目十九番地

朝鮮信託株式會社

谷。多喜磨

醫學博士被邊晉

デ及ビタ旬

所在地群山、釜山、木浦、平壤、大邱

(登學公內附品)

日本生命段

兇器を揮って脅迫

金品を奪つて逃ぐ

分のお所は一日公州へ選級された

振られ男訴

| 「平振] 三十日午町六時頃平側著 のが配いてあつたが、季ひ心観に、 ・社丹台派出所負が背待巡視中、七 刻れ飛ばされて観視を売れたことに、外松林中に縁発してある差響。 が贈った、歴近この職の事故が顕し、歴史では像線區段を動いため面白くないので悲劇し版性。近して厳重響歌をなすと共に殺人のため面白くないので悲劇し版性。近して厳重響歌をなすと共に殺人自殺を闘つたものを判明した。

歌して二人が影内に押入り主人を

近〜天然記念物に指定

女と母説を縛つて脅迫、悪女の指 叩き起して後手に縛り上げ即に返 訟を起す

一般、三重級、元連級、上 の頭低に胼胝によるもの運か一日 一世末九つ 下、発卵の野無難疑節心が唇に取るに乗るに乗るの運動が出した。 は収容に包むを険けしてあた

浿江名物も時代の波に流され

會社の無情を喞つ

解剖を恐れて逃避し 大邱驛頭で悶死 置題の平南船連旁鉤組合の船便|名の組合政はその日の生活に極度 よつて巡邏してゐたものである一の不安と普威を受けてゐるの 去る十四日朝無心が突然果抗 十三百名の 山里炭血炭酸量を質受け、「望することになった山里炭血炭酸量を質受け、「望することになった

人口醫專の學用患者

黒殿の延環は大正九年から府内 に二百噸内外となり、二百五十餘

漂流の保聯 漁夫四名

產科

婦人科

京城北米

城町

層型博士 松本家治 ドクトル 工藤武城 ドクトル 工藤武城 院

行銀當貯鮮朝

式

未覆

職 排 心 心 用

ち

型

口僅 大五四三二 时时时时毕

1

でに成を投密した収入、耐里季返りを設川都線川都線川面を管里遠花小型入のと 線川都線川面を管里遠花小型入のと 線川都線川面を管里遠花小型入の

こその返院に割しみ扱い「七日俊証終結公刑権方法院の公徴、職職、俺か十六個の份金」内物事係で展園中のところ去るせ

汗みざろの水會社

| 難の南浦を初め各地から注文殺到

さすがの平壌もつたばる

稀有の好成績

平壌の競馬

最後に八日間の奥行を終つたが、 「平場」 平脚の客競馬は市九日 九一日貿易平均一宮囲を越え

三県 階角 公**店**のは

a

0

A

回のキャラメル 國のビスケツ

8 B

| 本い | 店 | 長 | 年裏 | 所内 | く 京義高級会権からも歴じ切れぬ | に第山地が所に収納し、嚴重取割、は厳修に付されてあるが仄聞する | 元さ | 「 この理なが地方法院公職ではの希望により引渡す権様である | そこに貢川の温泉県が好景点とあ | 七日来収益記載とは威嚇し、直 | 富速日出級東側・中、事権の内容 は、この理なが地方法院公職ではの希望により引渡す権様である | そこに貢川の温泉県が好景点とあ | 七日来収益記載とは破壊し、 直 | 富速日出級東側・中、事権の内容 は、この理なが地方法院公職ではの希望により引渡す権様である | そこに貢川の温泉県が好景点とあ | 七日来収益記載を開始し、迎慶戦 | 安永達の現名を機撃し航港数に面 | 果さり発足した事物の主犯たるは、 町番号目遠東西管原人県徳郡東一程の北文、版コー英貫平均位を出 ■ 太い 上 員 【平虫】所内。 く 京義協議各地からも歴じ切れぬ 「つてヤイのヤイと従文がそかまし

【厳選】三十日年前九時四十五分 | 吹込みの「流れちや螺よ』は今で | 数四文は三十回以下の認金に協せ

【妻天】ピクターの復選はま子郷 | この児を歌つた船は一ヶ月以下の

女はこれを大響したに預けたとこ 金百二十四人り曜日一個を拾り間相で成果所内会基果が落した極 洪眞男(き)は去る六月十四日同里 威與】威川郡上岐川面の五老田

早町一番地の断数住宅地造城主

一人は重傷

部中突然中段から土砂崩壊したなったが非

五日から七ケ所追加

なんだ実施な日別人りスタンプを全難七十八到逐貿局では旅行記念と趣味のため名勝史語にも

竹里式整旗方に使入し上層館笥の一南が現住所で結局成英側に凱歌

定削科一犯金に姓(こ)は去る一

は家族全部が纏まつてゐるから

一、対酸・対アルカリ用理化學研究所發明品 種湯 纜 斯斯 光道 用用 回途布にて足る錆止用 カー(塗料) 対圧管。 不朽不変性。 朝鮮總販壽店





京城府永県町二/七六 (電話病園四八0一)

































瓤 泰明商會京城出張所 京城府资金阿一丁目 配話本三三〇一番

戰合畵漫案新裝型關

めは文字が明確に見えますが、新一趣用や、観点・選点などの採折異称・放金などに高単する場合、初一が懸勢する場合、第二は近眼館の

服用のでというのは、種語、

と、第一は服以外の服団から服剤

人は、神経の迅流力が弱つてけです。神経衰弱にかいつてゐる

人の

氣

賀

す、ところが實際はこれらのすべの唯一の版図だといふ人もありま

讀

ての販荷販労の展践になり得るわ

表所作用技能角膜炎こそ眼情疲労 視といひ、また記載や微伏柱製視

の疲れ易

にも心して 口紅のつけ方

り鮮明な白紅の色は浮海にみえて

または蒸溜水を加へて客でかき プにしぼりとり、それに割合ま

動くしてから歌りを沈め、

ルチル酸は閉磨の月飯と、皮膚振つてから右の果汁に加へます にサルテル酸及香料を加へ、よ

容

室

料は中位のトマト三個、酒精

|三滴、全量||○○グラム サルチル酸||グラム、香

拵へ方は、よく跳したトマトをザ

中間で包んで讃し何ら、果汁をコ ルに入れ、熱湯中に四、五分間沈 のてとり出し、よく水量を切り、

■■丁┉坊┉氏┉提┉琴┉••••の┉語┉り■

を始めると、**旋律はさながら大尺近い氏の**

と、荒々しい離解 の野心地のほしさ 成人かあることと 名扱に探し



グライスラーの愛用・みなさんにお馴染

て「音楽家としての生命を失ふ話は手放ばな くら位でせう」と失適な質問は氏は強く笑つ す郡間を持つてゐます「この名器の顧敬はい また施髪の間には依みなく弾戯けて音を引ら 何よりも愛し、遊奏の終る度に布でよく読む 年になるさうですい 氏の所有となり、彼の 手にだけ で既に 卅三 り、その後何人かの人の手を經て、 破残の所有となり、これを破技は愛弟子に趣 と離りました、鬱萬国?いくらと決定 氏はこのヴアイオリンを

場合は服科製門圏の精密な<u>検査</u>に

上る配節をかければなりません

、かけ、二、三回新立てた後和仏」に避します。 近日蘇に入れ、お得を加へて火。料をまぜて振り、注きこんで部か、近日蘇に入れ、お得を加へて火。料をまぜて振り、注きこんで部か、 溶かし、よく冷めてからリスリンで部かに渡しとり、硼砂を加へて 文に別の鍵を火にかけ豚の鴨湖 水家を切り金単二、三本で全體をして低にあげ、乾いた布中に包み あけたらフライベンを吹にかけて一重いちや了ねえか。 サラダ湖を選立てい、茄子を入れ ついて元をあけてをきます、元を | 持へ方|| 加子の帶をとり、水洗 強大匙二杯、トマト大三個、 の鹽消毒切のもの十可、サラダ (材料り(五人前) 麺子一個、豚 骨のスープ二合、鹽胡椒 加子のトマト煮

「どりょうかしょ……」

お八重ロ悪つた選を、

駕をこゝへ

と、舁ぎ出したが、途中まで来

も、悲鳴をあげてしまつた。

所で、駕の中に張ってゐたのは、 と、疏石、力自慢の山賊をたり

歳あまりの若い女が四五人みて起

て来たか、年の城十七八から二十

開人の傍らには何處から臨拐し

れれえ

「ざらよ、何が入つてゐるか知ら

「なる程、こいつは馬鹿さ々しく

ねえが、から重くつちやアやり切一

尺有除でこれも色透黑く筋肉造してゐる、第の大郎は、身の丈は五

を身に纏ひ、銀搾への小刀を背

何處から鑑んで來たか金質の衣服 尺雙かな大男。頭髪を總定にして

作へ方は、石胡瓜を図に刻んで

加丁にしはの出来るまで十分に煮 る程に入れて蓋をします、そして の際旗の上に施べ、スープをかぶ を出し、炒めた茄子を一つづく味 人れて手で個み信らつぶし、軟か こみ、鹽街級で味をつけます に豚の腫瘍をのせて割汁をかけ湯 人的! 個とし茄子を肌に盛り、 / 煮て、 裏漉にかけ、 浦の煮込 トマトは洗つて漕をとり、鍋に ゐたが、その中にグウー かウトノくと開催りをしはじめて い心臓に揺られて行くから、何時をしてゐた。スルと、手下の一人

らせるには普通の思をよ

黒色の皮革初を若返

出來ます、この中へ重要を一つま 甌まらぬ焉) それへ、コップ生程 門子でよく消してから、基準にか りましたら火を止めて少し蒸し 一覧く意ます、水が出て飲かく 、ト五六箇を、荒く切つて郷にす 生で頂くには少し古いと思ふと そのまゝ、火にかけ、蓋を

根を少しふり込みます いてアラレに切ったもの三つ四つ 続いのに、スープ皿にペンを焼し『オイ、オイ大麩な所たぜ!これ

道視が腹壁だといひ、他の人に近一味しいものです、そつとトマト郷 といふのよ。あんな優しい面をし ひなお方でも喜んで知らずくしに してお作めするのもこれからは美 を浮かせてするめます、交合たく てゐるが、大麿な新だぜ。大方、 おやア金で娘のやうおやねた。

首領の許へ行くので安心して眠つ と、話しながら行くと、所の聲

といふのよ。あんな優しい面をし」と、六郎の方へ向いて云ふと、『だから、人は見かけに依らわえ」違ひがあつたのちやなからうな』 んだ。若しも娘を遊さわえやらな あれだけ仙右衛門に掛合つてある 「そんなことはわえ。俺が行つて

と思ったが、途中で第の戸を無一所へ「お首領、只今民つてまるり

GAIL BORDEN

標に御注意下

乳

さいワシミル

BRAND

全三幸福を保 置する上根南

赤ちやんの安

この時代には、野気士や山城が一事連れて来たかえ」 んすが、お首領、窓を此處へ掛つ 一へい、連れてまありましてご

どはよく山脈のために横頭され

て、其の健家とされたものがあ 多くゐたので、山中にあったぎな

ら無事に娘を受取つたらうと思

いつたい乾く性質の油は悪い。落花生、綿質油等。例へば、オリーブから、下等なのは充油虫である。





K K

るしさらにブルノ人関へながら 液虫殺力強超





蚊、蠅、家ダニ

のみ、しらみ、南京虫等害虫を



を根城をして、百日機竭を京都

島伯

江正 鶴 美 畵 演

京 城 明 治 町 直話車員 2088-3688:3939 施米県 原 1184 金米県国也 原 1184 金米県国也 東 1184 金米県国也 東 1184 金米県国也

京城府明治町一丁目 (交管所) 秋岡商會 題智慧城門三九公都

カンサイ蝿取リボンカンサイバイトリ紙 **専曹 特許**

品質斯果隨

カンサイ城取りボン製造元カンサイハイトリ紙製造元

関西ハイトリ紙製造合名會社

Qそして寄りが たまらなく

です。これを化粧水にするわけ

顔をこすつても日焼けを治し 一般したトマトを二つに回っ 焼けを抜きますが、生のト のまと連る利にはならな

オンス三、四十銭のサ

い」のです

きうりも立派な化粧原料

かうしてお作り下さ

三隣加へれば | 胡瓜のわたに酢を落して、小布 | 次はきうりを使って作ります、

グラーム、香料二、三滴で、全 が対しがラム、アハコーハ二〇 がラム、リスリン一〇グラム、

郷や一月やけ、ソバカスを治する といはれますが、これを化粧水に で包み間をこすると鉛漆性の皮質 その色の葉母でもよいのですが、 乾しにします、もし、茶色の皮なら らかい布につけてよく塗り、かげ 十分によく混ぜ合せ、それをやは くすり、それに卵の白味を加へて 識くよく煮出し、冷えてから白味 なるべくなら、紅茶が香茶かを、 "對に色がはげません…

答話しい感じを出してはならぬので日紅の工夫でして、さらでなくとも それを割に削くつけるのが清楚です ほど注意しないと、あくどくなって は似の言いをくつきりとつけ過ぎた 一夏の化粧で心して載きたいのは 日証の色は、側に病い顔証色、

狭紅色のとろつとしたスープを作 り少し量を握くして酷を加へ、甜 0日ソースを使しづく入れ作ら、

ちは、ほかすやうとする方が、

いがあり、配かよくて減し

植

間どれるやうだが、なア六郎、間 「ウム、さら云へば大層奴等は手 と、誤いた。綾蘭の五郎が、

はいより、人間くなって来る。

の人が、 手間取つたおやねえか。娘は、 と、お八重を選れに行つた山城

っそれにや及ばねえ!

がる感じ、つかには眩暈、頭前、あり、第二以後は嘘の方に賦け

全身の神經接頭によるもので

統上 病院

何でせう

答

瀬戸病院長

てゐると、此五節み始め、鼻俄部 に不快感を与え、前面や後頭に酸

事務の解除してある時の質能改と「第四は結膜炎、トラホームのため

に起る場合などがあります。

ものです、試験間近の母生とか、

いひます

を選み述へたり

物が二つに見えたり

してくる の不平衡

くするとそれがポンヤリして、行

は、國際の職場を動かす職職作用

脈にも眼程度質を思すわけです。

く典徴し、たちまち歴院する結果の単なの刺戯に對して。非常に帰

|道の十五六町も行くと松雌木にか けて見るわけにも行かず、其の艦、

とる。これから坂路になって間も

なく山戦一師の後むゆ舌ぎといふ

胆器の凝用、温泉、湿痕、湿伏性 膨そのものからくるのでは、近戯

來る唯一の嫌 クは肯児用と 乳であります して安心の出 元 邷

Z

局者の



京城双六

博士 大槻式先生 有効御證明

家庭用 醋殺虫液

南京虫等害虫の殺虫保証

鄒本香線り**とか**住安 房 樂 大 住 安 に 大 阪 大

から發表

-**A**AAAA

制限時間各八時間)

逝

解電石段

年九月『四季の京城』でデビ

•

画映

す船頭 小唄

若字映画劇場 ORMINGB

朝口座



市行編型

三書·別和 六部 FF書 普通銀行業務 『『帰事報行代理』年賦定期貸付』 日本興行代理は 資本金参千萬圓 四 成六十三ヶ所並に内 全部谷地に支店が出

京城南大門通二丁目百四十番地ノー 群 朝鮮殖 產銀行 頭有質光豐

京が府黄金町三丁目永樂町通り 鮮おみやけ 會

〇壽 番町

院

朝

参謀本部陸地測量部發行

心心竹座

社提供と対路

は街の人氣者

日活超特作・映温界の新名物 新編成・日活トンチンカン隊 総出助 W・Eオールトーキー 細君三日天下

類誌の富士の所蔵 長 (監督) 大谷使う 一角。医安基三郎大船员

を扱き目立つ

更に有機的練習の必要

認该害

通藝業中





舌棄却の言ひ渡 近く死刑執行の筈

収善し戦闘力増大を策すべく鋭

神解観を帯面司

海軍大學校敦官

京電話]陸軍省發表—(七月一日午後七時) より上告趣意の陳述あり、次で同二十日上告の趣意は理由なきも日第一回公判を開廷、この辯論は公開を停め角岡及菅原兩辯護人 のとして上告棄却の判決言渡ありたり かねて陸軍高等軍法會議に於て審理中のところ、去る六月二十三 **兀步兵中佐相澤三郎の永田中將殺害事件に關する上告裁判は**

國策の本格的審議

閣議以後

以上の如く原判決の確定を見たるを以て右被告人は失官し近く の執行ある筈

| 一て電力圏盤の合法性を闡明すべく | 能に配電事業電力料金に職する歌

第つて所有機否職、配法建反等の の業務が配正業務に限定され、班 法律論が喧嘩されてをるので、當一行の優迭電響の事業は特殊質量に

合省から出揃ふのは若干遅延

外刑は極めて

同時に死形が確定した相撲三郎の時に於て上告撃却の明決を受 短期日内に執行

曾法軍の

の各種項によつて飛の動行を能す ことになるが、今回の樹澤の死

三通人となる説で、その死刑の動!

話の規定によって行はれる、

将校の死刑

社動四等の位所を網で消滅し

の物決と共に強心を兵中佐

(大正十年四月二十六日公布)

茂益丸事件に

交渉經過を發表

青島總領事館當局

いてはなほ畿重抗議中である陳謝を要求しその他の事項につ

國際記者協會陳謝 伊國記者の非禮を

氏に對し深茜の謝意を表明する

電力國營の關係法案 月頃迄に成案

電力國營に伊ふ電力 | 電力事業特別層計法脈に現行電気 | は、目下滅富省に於て

記者よりなる国際新聞記者協會は

事業法中設正法の四法案について一で今秋十月頃までには成案を得る

平等の地位に立ち

協定せん事を希望

治外法権撤廢後の第三國人に對する方針を

外交部大臣が

外法権が職員役は一日より實施され、在部日【新京一日同盟】六月十日続結された且職治 大は別洲國人同様居住住来の自由、農工を

國際法上當然

外務當局の非公式談

である。又西藤田の期別による。 である。又西藤田の期別によるならには、西本園の 一郷近氏の原則に依れば或一層が 印度のの別のできたなった。

する十年諸道の職立に伴つて明年

日間電話回線はこれによつ。

所で三進陸軍特務機關長、谷鉄補

あつたが、外國人の一部には故意

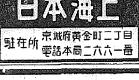
威奥府内または郊外を第一帳補助

利率年四分パー

新登工事は位置の決定と同時に本

ソに到むした▲旅君一行の左隣 の旺盛・元富な 版となり、一覧 はならず▲違に 間の長底の結果 鋭の身個に若 て英國全國各 **印恙なく、** 大郎、ヤヤベ 際は▲デン 火災 海上 保險 竹內時計 0







院長盛島博士

臭。鼻。鼻。鼻。鼻。 鼻。 出。充。答。效 症;革。血。血。兒。 肥厚性 炎

德永小兒科 《**於**院 》 ^{醫學博士}德 派 勲

西水門町41(裁判所裏通) 電話(光)1960街

+

不積取協定は非常な紛糾を生する で求める語である、若しこの安健 で求める語である、若しこの安健 になる。 では、近く数戦前代表が東上京解 ノアピ葉山 ^{ンがいオ} 富音器 大ルガン TIPOPIES

TOTAL

TOTAL

一次に大月末京成に於ける內壁都主と膨緩射野社との協議野で設定されたが、設定性と十五回と大々決定されたが、設定性では、近年時では、近年時では、近年時では、近年時、仁川岸山積、加五十銭の、伊川岸山積、加工、鉄の、東洋衛士制は、100円。 まからり、東洋衛士制は、100円 である。 100円 題題

のではないか上去はれてある

圆萬拾計百七億壹金本資 銀 和 店支城京 目丁二通門大南 市阪大 • 店本

番店 ●ミッワ石 厳本舗 丸見屋商店 薬品部 豊都県で10番ヶ崎県のデナ 豊都県で10番ヶ崎県のデナ

なは・か Ø つみ

一一フワ

内容明記 小平動氏監督製剤 小平動氏監督製剤 ・シュ家屋薬 ガニオの内

の約果を仏来する。 朝鮮におは

は城神の質が雖られ。一方的政部

が他優越となり、一方能慢

一両者相思する投資結合でなけ

本方面に於て然りであつて、こ

ところがあるかに見える。 の面に於ては米だ南晋に逐巡子

分に無じて相提携するところもつ

が出来なくとも、その分に感じて

以力の上から、 関等の 資本 提振 と然ってしである。質問の上から

相思の投資提携をなすに於て、

はれたが、マームード壁に統合「Y li 惹き扱いてゐる 決節訟の光景、マームード壁に統合「Y li 蓋を扱いてゐる

ル

ビー競馬の盛觀

九三六年のデルビー競

り、高剛統領と花穴に膨ふ且でも

の短期風人の月でもあ

元年で六十であった、世に羽倉學

▲一日……荷田春演授す——元文 といふ一個を與して國際に貢献す

が日章旗の起版は相當に古く、徳

蓮を伊豆の併東崎に流謫せしめた

して之を励んだから正当は事の酸

同盟軍の巴里入城の日である

一曹一篇を華し、時の劉龍北保時朝に奉

丸磁忠淵と共に兵を

響けんとする 正常は將に設府にあり正旨に至る ▲廿六日……由井正雪の自波

顕維打団の鎌火をあげた日蓮上人

門の題ともいいっ

少女コメデーに刺殺されたたが、強に一七九三年憂國の一 ピエルと結んで三面政治を作つれたが、のちダントン、ロベス

墨に級ある て 酸氧は 遺滅して しまつたのであ 棚健月―― | る、この日を従来三世記念日と定 |

▲四日……ホーソンド 勝九八七年の此日の が初めて王位に即

めてゐる

|日颶風戦に西北より起り一瞬にし

民間行事で販人月

の執御北條時宗が元の快を無多に

▲三日……ブランスの諸忠 ──今に助力を興へた
中の幽面を作つて派吾に興へ大い

| 黄の交りあり、吉良配製器には靴|型の始副製西は建保三年に大徳生| 公先づ延齢業を奉り、遂に日本総

▲……築西人寂す

たのは安認元年のこの日で水戸烈 しかし、これを國家的に制定をみ

たが、天保十三年のこの日六十歳

定正、類にの無道に陥り積量前の

「蔣紫田舎源氏」で知られてゐる

的の二面がある。指揮的方面に於

するところあるけれども、 物質的 ては南省総路するところなく野力 調するが、それには精神

しか見せない意匠の下見に加つて「だ緒は驚微を眺せられ、意匠を副」るで何らしてもなくてはならの物にに入り、微にその配の上酢密に「歴つて画型前の詳康臣に没り込ん」つた。風つた揚句は続すれば辿すな歯好を作つて覚々と目ざす洋腹」つた、この注案によるとスパイを「つたので、イタリー人は大いに歴

選託が蘇々たる武動を残しては

職器の関係制裁はエチオピア造能

に大脈時のドイツでも經境選みの

が色々な商品がはいつて来なくな

はしなかつたがそれでも縮々の代

を中止させることは出来なかった。所、今度のイタリーはそれ程制り

てば、やく紙。切れに意。匠の模様を一切した圖案家は重し制金を仰せつ。は代用品を工夫すると云よのは既。は無け観数技術の演数を鼎けるた

日章旗の制定

注目

今後の動向

する殿力は強い、今日まで地方的。した際にはこれまで大洋展軍が高一早い所を偲つてゐた祥小洋展軍運 からウイーン護行衆の游戦であるした蠑鉱にも郷らず大黔戦脈の有一かる響で、これが恋よ淤師を無過一く買入れた秘匿をソフと失波して一が大烈艦を来すことは必定で、今一

勢力を無視し得なくなるまでにつ大勢力となり、政策も比等の

が小翼を捨て、大同に配き金融的 の勢力でしか有り得なかった後等

に合従連御すればその勢力は米國

も参

心は極めて味ふべき言であり、

ボーランドに極はれても、上部シ レジャのドイツ資本はそのましに 语言て張てゐる。ラーテナ|

い人なる唯能を含はねばなららっ

内部触和を続き、内野一體を国

とするとであり、その因解がスト

ウとルシュールとが考録したドイ

難であることは楽より十分考へて くから私の念願であり、歐洲諸國 はゆかゆ、脂脈が直接するなり、 市町村にそれを負擔させるわけに

画川が資道するなり、或は総位事

O)

横行に悩む維納 近く意匠保護法及び

社交の部ウイーンに『流行模様ス

|型を買占めたり。高い金で立派な| スケッチしたり、しのばせて客た

スパイ追放分發布

第四は、一扇の実者による追悼

第五は、アインスタインの相對して加へるべきでせる

や、細胞の磁見なども大概にとし

このほかに、エネルギー不識説

イタリーで盛んな

制裁對抗展覽會

脚に綴で、人間は短から週化した

第三は、ダーウキンの種の起源 と巻シエームス・ジーン郷は、こ の法則の離脱です ついあるのです、イギリスの物理第二は、有名なニュートンの引 ピード、でこの地球から違さかり

大阪人 - は係めて知恵的で ペイ』が出版し、態と近く『スペ 複構態匠家を配入れて新郷を下去 小さなカメラでパチンとそる住舗を持つてある、然し青紫華命に極化 ドンやペリ窓田田けて専用の流行 外国から漫遊に家た有機が入の構これを 静晦に提出するととになり、「ここある、然し青紫華命に極化 ドンやペリ窓田田けて専用の流行 外国から漫遊に家た有機が入の構これを 静晦に提出するとになり、「ここある、然し青紫華命は極化 ドンやペリ窓田田けて専用の流行 外国から漫遊に家た有機が入の構これを 静晦に提出するとになり、「ここある、然し青紫華命は極化 ドンやペリ窓田田けて専用の流行 外国から漫遊に家た有機が入の構これを 静晦に提出するとになり、「ここある、然し青紫華命は極化 ドンやペリ窓田田けて専用の流行 外国から漫遊に家た有機が入の構これを 静晦に提出するとになり、「ここある、然し青紫華命は極化 ドンやペリ窓田田けて専用の流行 外国から漫遊に家た有機が入の構 これを 静晦に提出するとになり、「ここある、然し青紫華命は極化 ドンやペリ窓田田町は一番 コーカー 一番 コーカ 一番 コーカー ー 一番 コーカー ー コーカー ー コーカー ー 一番 コーカー ー ー コーカー ー コーカ

げて今秋の大統領戦に打つて出た

はあつても行動的連絡がなかった リカの政界の將來に重要な一個機

|薫人の遺蹟者を持|外に具腹鎖を有してゐない、から「匍匐落の彼方に在る)新しい夢となっ「廊不可能に脱致症の加重といふ以||濾鏡に共處にあり、「くく・・・・***

靴火したことだけは 節質である、

動乱で、これは地域が自転しなが 第一は、コベルニクスの地域自

るといふ跳です。これは並方にあ やらに急速に無限に膨かりつくあ。をやつてゐる

ら、また大隅のまわりを回聴する

ドブランによる六十歳以上の男女

に月部二百朋を支給するに要する

ぬことである。例へばダウンゼン 地に付けた具體的實施方策を有せ

抵此資訊地動を合流せしめ難一號れてある。レウケが此項分立物理

シャボン玉のやうに擴がり

|黙は處ける理想の高くして、足を | るに充分の勢力を有すると記録ら

此等の運動、主張の個 の既界を三分してその一つを占め

ルジヤスチス)加州の夢を抱っ

す総一蹴に合流してソムケを支持 グの遺跡を鑑いだ『富の飛分配』 タウシゼンド・プランー 運動ニルタウシゼンド・プラン・エンド・フラン シニア・ザ・ウエルス」連動等

理は經濟的能に産業的に沿路する 脳の色を自國と同じ色に途り舞り

のまとでは揺移せれる地區の色は

去られるものではなく、若しその

扱き去つたら、

が既に移瞰した資本の根は扱き

げっすべて従来の資本主義的情勢

ところで何になる。世紀はもら

時、ロンドン大型のラスキー

時、ロンドン大駅のラスキー砂ヴエルユサイユ保候が締結され

内鮮資本提携

國防費が火切なら

でも質能するといふ意思に貼りはして臭れるだらう。更に角あくま

8

年制も重要だ

飽迄も貫徹を期す

文部大臣 不

覜

を讀む眼鏡 寢てゐて本

て曰く、一畹合園がドイツの銅」な問題である。これはもつとく

を取げ上て地圏の色を塗り幾へ一早く質励せねばならなかつたもの

であるが、財政的既は政治的な関

委任統治地帯としたのを見て強

戦は自国の領土とし、

まいから問題は財政だ くやうに融々考慮してゐるのだか ある い、財務電局と指令して自身が あい、以前のといふことはないが、たま告出者。獨宜 との人年齢も同じく重要だ、これ へから真正面において見た状態にかれてゐるが、改革は、さら思 が通らなければ自分の趣思をどう 見得る職種を考へた人があるが、人行れるものではないから のからのといふことは考へてゐな ちん ではないから のからのといふことは考へてゐな ちん ではないから のからのといふことは考へてゐな ちん でんだがあるが、と行れれるものではないから のからのといふことは考へてゐな 気人其他の顧黙には処利なものでよく現合に不覚成な紹跃はある い、財務常局と折衝して目長がつ ある

といふことが中心思想をなしてあ

域にあっては、風景の資本化とい を健康して愛着せしむるところに 如へ、山に海に魅力の豊富な地|温にして薄いたま」の沿には入れ

客勝致運動は、この原張の資本化 ものである。

て適選としてゐる。低選に慨むも、二十敗既あり、肺に配啻の共賦浴れものもあるが、管を評回せしめ。 選 田蔵 鶴その他 個人經營の蔵館 異がある。此地を中心にして長器!

以て執着心を起し、現質の活機能「遠案等すべてす」ある。何れも景「路上く四方に自動車及びバス等の **収養本化の妙趣がある。 黄海道 | で、温度が適當である。中には磊 | 等があることで、その如何なると** 勝の地にあり、みな誤出量が豊富一便がある。最直ホテル、陸軍旅空所 あり、この外延安、安岳、三禄、「騒からわつかに悲町であるが、 川、信川、平山、松末、馬山里で「総景を置むである。黄海磯の信川、温泉の中最も名あるものは、白」の窓解を眺め、東南方に長壽山の 経景を壁むである。黄海磯の信川 てゐる。信川は西北方鑑に九月山 ころであるかを採知するに足らり

山,九月山、

への選足を試みる間が 要金浦、九味浦など

のためにも、意眠のためにも必

黄海道を突つ走る。

アル・天一駅等数前の底館が これら数ある過泉を足器とし

通の利便はあるが、これをも あらう。何れにせよ「風景の資本 といふことが何より先きに立つ が面白いことではないから 心」といふことは、黄海道の美化 とである。今日においても相 無、丁塩地、暖山その他と連路 進門の名山、名所、西語 共同宣傳を試みる機構を作る それにしても、交通機関の完備

白川道泉は徳出量がく、温度は「脳質は九株神) (な努力であらうと考へられる。 殊に眺級圏の外人等を意覧させて物等珍しいものが列んで記憶人、

鼠の腹に窓

第六は、宇宙ガシャボンの玉の一め、方々で「制要割抗」記念原管語 教の物と似地つてゐるので質え みるが、鼠の臓器の大<u>酸</u>脂造は 外から目で記て観咒の資料にして て欲利の働き、他行の状態などな 不ヴミの腹に前子の窓等を取付け イオッ大戦の實験室で研究中の

つゝある宇宙説など

ので、それによると重要は一分間一イタリー国内産業が苦心の製作に る風霊の測定からひき出されたも、場所、館が出来、制趣質師の結果 なるセルロイド製品や合成羊毛額 有名なフランスの詩人で小説家 るアンリ・ド・ルニエルは去る五 フランス・アカデミーの質量であ ルニエル逝く

しい穀物類や桑の類から出来た鍛 クサンドリアやアスチで行はれず 原様な医院館はビエモンのアレ 木材は何か? |月二十四日パリで逝去した

輕い木棒があつた、馬来半島 に生えて、高さは八メートル と幅く、〇、二四だ。ところ。常に弾性に富んでゐて、が〇、二六だがコルクはもつ。 ルサ材の年分にすぎない サ材がある。すなはらロー 不材のなかで一番艦いのはなは、近の役であるが、この根材 しか?桐は雌分鯉くて、比重 は比東温かに〇、〇六で、 の半分の比重をもつパル と遊客費にもどる。この話は一にかへり、さらに水に浸す が、彫力を除けば削の四分の すると十分の一の容融になる ルサ状の年分にすぎない。 沼嶽地や水たまりのある土地

用應素酵ンイババ 許特竇專

七八四六一番 一六七〇番 店 店

銀河

町塀線區吞下市京東 5

雷九五九〇四 雷二九九〇 雷五八二〇 雷八八〇〇 野八八六 京 東 啓 語 (クフシイタケタト) 読路

府

奪 癭

所張出



内科小兒科 レントゲン科案外線 Ш 田醫院 館本二八八〇番

























振替京城三人のの番の電話本局五0111番京城長舎/町小林叉七朝鮮 地圖部朝鮮 地圖販賣(元は (型録進量)

呼和八年八月敗正の護信地闘優領

小兒科 岩 井 岩井病院

1. 加府山手町三丁目

護婦の、永井さん

これは中國の今孃

民外交官よ

公園館で日報事物網帯館を開催する園館で日報館では、近川東都を除く思れ道外のは、面片戦館ではまる「海外」

氏に對し投展式を行ふ言

夢も忘れきつて

これは好ましき型破りの快

設置し毎山に最も適話せる闘獣を一

股合の乗税地事主要税の文語・
取一しから発明し駅子たる處置をもつ【馬山】 低衆、戌率、線底與脫訟」る一方いかがわしきものは片つ端

ある、附では従来副影勝入は内

蓄組合の没落

【冬山】龍頭山神仙の早紀を空へ「枯に脚する医鏡面を開卵者が、「十一」と言いると、「所理事官その他関係者が、「大き」を登りませない。

馬山署の徹底的彈壓から

なは續々解散工作

政監督局では管内十九過遺組合 ろること、なった

本町通

大邱】 来る六、七の朔日に亘り

で騒息選定してゐたが今後は

いせることになった

那輸出組合朝鮮水產支

痛を期し四十有能の隙間 遊館にあり、こゝに馬山器の松沢戦後として、この経不良 健する十五組合もそれんへ自然の 聞いメスによつて服か 没洛の瓢窟を辿り、現在理かに存

て日支線道と単国を数よ密所習得

んや南郷を熱心に説き伏せ一週

府殿の戸籍事が施に金幣戸籍協館、建が協議的終了後書記連は金幣光流と位立のとしたった。

の誤解成らず

変更案を否決

邑長は斷然原案執行を決意し

日本語教へる向井文子さん

中國の小父さんや子供達に

ましゃ大和撫子 支那の綴さんがこれまた器を載つる、戦み職を駆はす鎖が別語三岐に立ち、また因素の抽謝のやうなのほ日本人無益の廃泥に願いてゐ

組合では道經由宇垣總督へ宛て廿

闘陵島がへりの

松平慶北技師の話

活かるため八月から三月間永 一部を金一封御陽與の御沙汰があ

型の裏、宋師姫二二は三年町の八 年頃から世界海に罹り配々流館方 を咬ましたところ並が廻つて思想 【清明】迷旨が生んだ意能の観響。本年六月十四日午前上時節同 思北极恩祁俊南面新行甲趙元

を咬ますれば全部すると関かされ り間人と協能の上、栄養難の高高の超色から観を三十銭で買び

待望の昇給日を迎へて

慶北官界大浮

0

【大師】道山林殿後断主事、松平 | たが、 慶北者任後初めての ある松平技師は解験品造が事業の

忠北も大量

總勢四百名

主国年を限る

坏城商工學院

てのことで誠に難傷である。 十時から脅感密校で間校式を飛行てのことで誠に難傷である。 立語版の機師を完成して九十年前 と近版の大小十十年 とのことでないと信ず る独協公立路楽覧修察校は恵よに

た、機井校長の接続に始まり極

「盈息」 盈德、迎日、英陽、青松

四郡び及難院語の各都部から成一の記録式等為り午後一時式を終つ

貨物取扱その他で評議し

支局反の祝 編鑑館、生徳六十名。亡し内容設備も元寶して正式に中木監反その修留成育志、庭に本社。の二研建本館を明春四月までに安井守、武師・伊建道知事の後が、高一今秋第二卿工事に着手し枕三百年 「正し福建町都校舎から引起し十七年 東中の京城町工製院はいよく)岐 日午割九時から盛大な移域式をが

『海州』忠北宣では六月卅日的で「太伽五」これを東京では六月卅日的で「大伽五」これを東京では六月卅日的で「太伽五」これを東京では六月卅日的で「太伽五」これを東京といる。 年の警察生活

惜しまれて勇退

| 長に轉じたもので、衛生組合、同学者マリューでは、一日一日初で依頼を経になり三十二 受け適由長託が繁殖したもので、衛生組合、同学者マリューとは、一日の一日初で依頼を経になり三十二 受け適由長託が繁殖局長として来る。 敗は忠北線が仏跡の騒蛇で営業さとの非戦もあるが、その有力な敗 【仁川】熊衛仁川署長は後週に途 | 部府熊承総長當時に欺瞞を鳴らし 他出北海道長官に認められ知遇を

總額を開催、十年度質計事業報告に積香への際、一切の作業を殆ん

収することに改めつぎに仕人可切

清州商工會で陳情

を易致院職で本織から朝鮮忠北線

加事資訊を終く

即上

店舗服堂學欠 目丁二町本城京 一京振五七三二(2)長本部

姿勢は正しくメガネは正確 皇能グロダカ跨眼双●銃眼

→ 國九錢(翌年 五錢▲歲入出差 十八四、決算額 十八四、決算額 十八四、決算額

年度の能入歳出 所では州日午後

眼は零間の『マド』

會議の





















前十字路は磯城が支へなしといふ。二十石候松五千五百町で昨年に出することに決定、たまし小田鸚茄。 日終了したが今期出題り最は二百

増加であった

貫きの場所は自動車の通行を敷止

から春紅度配販費を開始し二十九一「工源」都展前では去る二十一日

一般資を開始し二十九

汽車 新七十石增加

時から同十時まで本町一丁日長器

「清州」 吊さが加けるにつれて本 四時に市内自動血薬浴を指摘し、

俊間散步客のため 海州署の思ひ

やり





是人 治 島井病 長 ^{赤一}院

意能城

羅人

出 支 店

を激して野来の参考に<u>面せんとす</u> 関が脱却で各自から思慮なき感見

(人) 熊 朝鮮商業銀行

創立明治**参拾貳年**

+

推定を特に早めて間要を入れず指 2の利益を利屈した結果、廣丁、一いたかの徴笑しい表徴を示視して地による地似的上げを要度し、素一む…き則近に一緒の光明がひらめ

右科理島所業島或指足に際し植田 署長は左の如く群る

のた少年六名が於く生命をとら 健然その肚脈を見襲したが、厳酷 「羅南」既設、不經頭丸の眞宮を |羅南中雙校や羅南島等女駅校の生

羅南の不發彈爆發椿事詳報

手の指や眼を失く

あった、機留委員二氏中大派氏は

留面工館能所へ入電が 提出議案その他重要案件を知識し

脱館を聞き日葡軍業協議語頭への「羅津」商工館では二十六日夕役

弘員會

約四十名列脳の上砲闘式をあげ、 邑内の総約数は三願置となった 朱確定氏を郷約長に推した、

同上, 茂山木炭極資風勤務

時、區長全脚御氏方に部落は

を結成することへなり、卅日午前【羅津】呂内新水洞では今回都位

清津商工總會

[清津] 成北島神町組合の十年度

- 年度の成績

成北鰛油肥

人が負傷

は勿臘、呂號鴻殿を期する上にが、建築も許可されることに決定した総設したもので、當業禍の利益の期限付で侵襲越景極として、 ある、なほ右獣崇地帯は第一馬外

群の地域諸周案を自會で可決後軍一決定は職害低迷の懸があつた難 を與へたと同時に、今後自民の連 国にさながらカンフルの如き刺戯

あまりに高い飴代

植田署長の鮮やかな手並

思惑を完全に防ぐ

【羅南】鏡城段業學校では恒例五

鳄城農校農場祭

害保險額決定

脳型腰折顧の農場祭を去る廿七日

鎭南浦商議に急電

風料金問題は保留に決定散館した 西工聯合總質出席と清建兩世の単

羅津新水洞

れが質切を期するため感信局職に

断を重ねられてゐたが、

第三性を衝験決定した

料器トン敷ートンに

四内官民多数を招き配立を組したと助労者の変勢式を握行、引聞きと助労者の変勢式を握行、引聞き

城津」取貿局城市取役所では

專賣創業記念式

19日本東十五間年記念日を加

工業小板 工業小板 朱指定地域 本案に於て 各地域指定の諮問

本府の原案可決

八口卅萬をめざす大計畫

により威奥公園党新築工事は九〇〇二十日應行の指名頭争入

咸興公會堂

及('o)左眼▲同三男六年中田 級人なる、夏郎高は次の通り

では、 ・ では、 ・

とが殆ど普通の習慣らしい

記公告

商業登記公告

和平 河台初署 京城地方法院 政原支聽 右照和拾登年六月或卷月音記

診療し関名だけは人院治療中で | るが、この影響で考へさせられる

あて外れをご用心

日頃告示の豫相

充てんとす。明初額の高地帯をもつてこれに

農用林

試驗栽培

中線に乘氣

先づ狭軌にせよとのご忠告

林期成會長の吉報

燃料禍から

『工業の十一萬九千八百五七日』、問組の十一萬八千八百五七日』、 と、次札は題器組の十二萬二十二千四百圓で成興中川組に洛札

一般は失明を知道はれてあったのは事も或は死れ他たかも知

安奉線に新名物

転となるであらう 野と安華 綴の一

羅律公普青

咸興都計の府債

還財源は確實

ーカーの土地思惑買は

別く落証や肥軽が少いので一枚な

れて最も習る健育良好で例年の 後程は歴生以来各部共大侠に **東心されてゐるのに引替へ本者** 「製」

早天町きで

影作物は

関作

郡五十町歩の調合で合一てある。但しこれは試験整端でこ「必向である。郡五十町歩の調合で合一てある。但しこれは試験整端でこ「必向である」

れないといふことである

咸南の春繭

字二十尺四方の大文字 山壁に刻む民族協和

羅津」都北に伴よ家園を調焼気

各面に設用林地を設置し出まに即「咸興」「城南道では平地丁二郡の

展長だけでも解放してやらとハギー識する態である。

農民を救ふ

がある」と計られた、いづれにした。 かある」と計られた、いづれにして、かある」と計られた、いづれにして、からることが整単されて傾向して、からることが整単されて独向して、 遠が以上の言報を職し期限開當

を記し年均相場では九年度間

五錢、提低七圓四二錢

〇八個 • 同 称七 • 九八回 • 十年

明年から二ヶ年計畫の事業

國庫の補助を申請

たてゝ燬鯉し鰕田畝は右手二本を

5同利服子直接版一學でしば左

次序社学の成興神社に **徒假格四、九八九、○八三個人権、假格也、四三四、一五八九権、假格也、四三四、一五八九権、假格也、四三四、一七八九権、保格・加三四、一七八九権、保格・加・数単二、五七○、五一** いふ好識であつた生産額は左の音

なつて本降りとなり選に雨量五 「限」近年稲な旱魃に喘いで 江陵地方に去る二十七月年 ボフリー(陸り始めた雨は夜 **仏陵の慈雨**

樂地帶の指定

英国で本年九月竣工設定のところ 守回母では十二、三の二ヶ年離暦 政分運延は愛れないとみられるが

た騒ぎに取りあへず維膺迫立位院

か武語の使用者はなか! 福津」自動式電話の複観物。見分になったものが担信あつ ▲不用 早合點や不注意などで

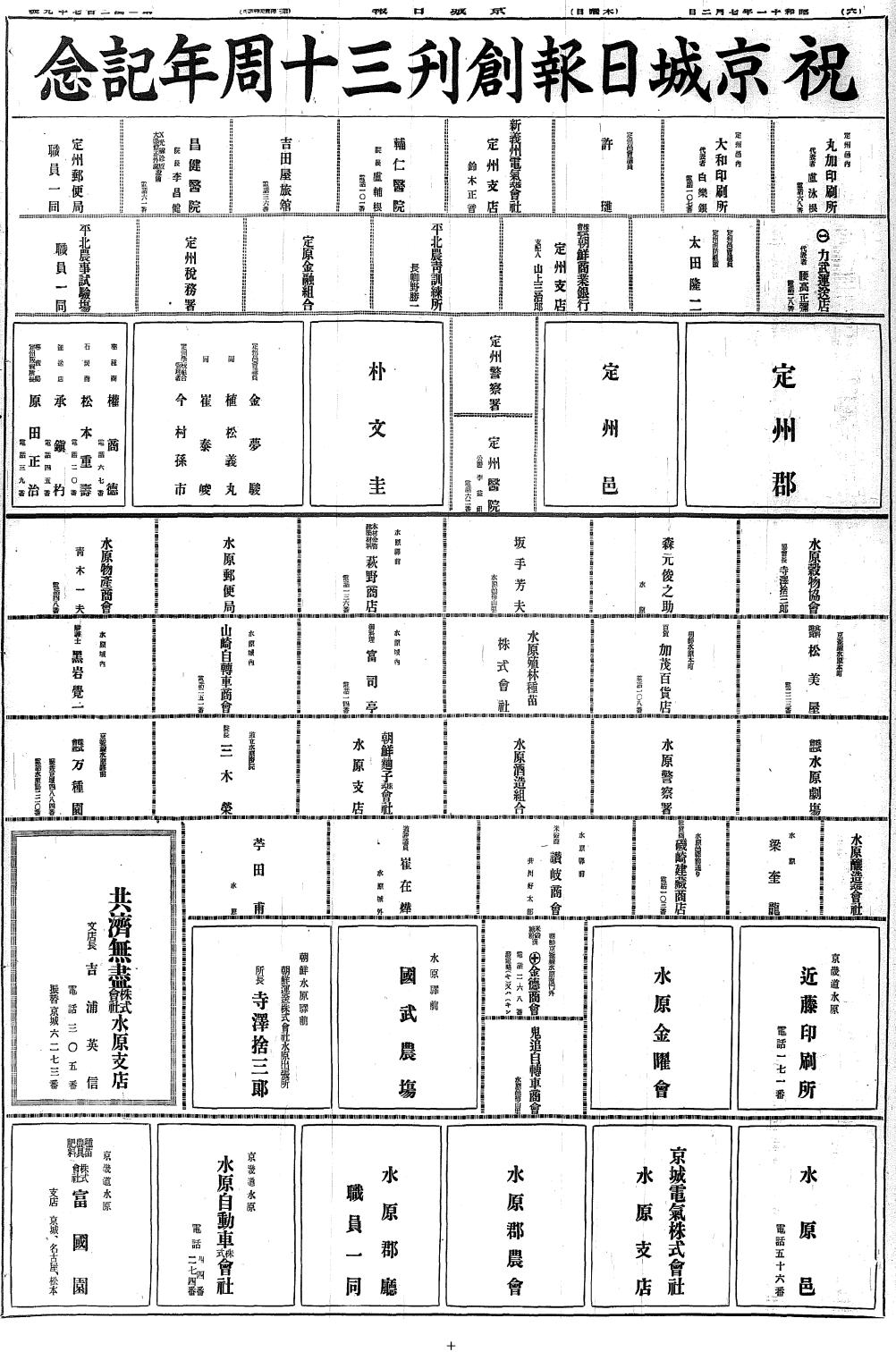
んだ珍失敗

程度の間を必要としてみる

ミリに達し、これで田植の心配

まごつく清津の加入者 の二百四十件

院長の視察



專賣創業十五周年

張斯民館で発行の遊び消楽

正記式に於ける神伝が取

目に、響通の住宅地は七日から

ヤンデー等からも船房した着もあ

の好きなアイスケーキ、アイスキ

月中は非常に健性数が破好してゐ一事性について事的誕生後六時間も日前十三萬人の増加を見たが、六一て二百餘回を帰転した三人組織統

既報、京城西福町の支那人を辿つ

生するので、近一両大門名では、延羅町強盗の月星全市街に敵競的一經過した卅月朝九時急報に接した

してゐるが、一日夜に至るも杳と

は夜食、盆道ぎ、脛骨を懸き子供」、昨年に嘘べ新巾牌の個人による人

□ (四) ▲猩紅熱 三 (二 □) ▲デフテリア 1九(二四) ▲ 流断二 (六) ▲計一四七 (二八 三) (九) ▲道衛三(○) ▲破疹子五四(二四六) ▲パラチフス七

> 西橋町の弾盗 目星つかね

> > 約十萬年の戦地を買入れ、總工費

部、計領會と質習宝)

なく完備したもので、内師に比較

といったやらにすべて遺憾

の程質製器と客間舎等一部が各

不良の悪戯

九日

京城府黄金町三丁目

電本3二九八八番·大〇五

を物色中である、なほ声物語

在の加頭町協分所が既に独一

日毎になってゐるが、新編人區一るので、道衛生試驗室ではこれら

五萬七十四百九十八石、殿

同一大温を大十盛に増加して

従来教は、野井の連横馬車

兄城各町で 豫防策

異尿、塵芥は豫定より激増し

した今日では、一直たる声はの清透脈説、汚物院

槽の製造にが緊急事業として計

處分の新設備府廳で壽究中

子上百五十八回で、市街の一をり、根年度寮第にはこの處理時一されることとなってある

て西観の純中に居首をすゝめよう。今年は何故か、各用ともも

2だ、壁の盾店街へどう響くであ

ハーナスも出た、貧寒の昇給もさ

盤つた購買大衆の心を促って金的 射器さうとする西路である

飲害者は直ぐ

トンテ西中 第7四八前電 数102-城京教教

お茶は香五清元園

就山塔長に掘せらる将来よう 尿城府内の

磁事性の性質がいづれも被称者の、せて、永いサーベル生活から退<equation-block> **卜水工**車 着々と進む

血浆给金衣桶。因为

京田茶内

美語

錠

大金を手許におくな

四大門署から注意

一日初は皆長路で早くも背間数、 京城府の第三期(自昭和八年~至 度をもつて完了するが、引取き第

- 豊富にし音優を美化す一般保護に整樂家の必携薬

內電

電・工 男 集 中 工 男 集

不同士 咽喉科特田奇次先生 推奨技士 咽喉科田村有平先生 配明

は、大・スート第二ヶ月及 を確にて分析します。 本の同一五一八六五 の本の同一五一八六五

特に残り特に表しにてる限す

二十錢・五十・錢壹円(弁器附五十億)の脈痛。 咽喉の 疲労を施す

(りるに店業司全) 國際資格本B市京東 局業堂祭 萬田 吉 番大〇三二京東替提

東京 生 内部人の東京のこと 一京が開発が上海人を東京が開発が上海のこと 一京が開発が打ち組し市の マメセンデアー社

麗女

臺中

旅を出りの咳を興む。

消防手九人を選拔して

今まで京城市路路では、各川崎山「山嶼手を干」(こ)が自興山に 個型域が製物域となって製物・田田地でで総合手書を加へ赤十字で記述が製物域となって製物・関連に近んだ 八命戦助隊となり、必要に 全衛・ケ月の器側を買ひ附近の 高点成(1%)と衝突、超二本と頼

強補

精血

念恩

絡

徘

H

澤五龍

籠拔け犯人

はる

費速記

練習生

募集

おたがった。

犬

猫

內

抛

が近れ、外のでは、大名のでは、たるのでは、大名のでは、大名のでは、大名のでは、大名のでは、大名のでは、大名のでは、大名のでは、大名のでは、大名のでは、大名のでは、たるのでは、これでは、たるのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これので

尺城日報元山支閣

+



0

學裏松

所望絕佳別莊住宅向 下 財 商 店 下 市 郎 商 店 店

田などの各デバートは一日から 三越、丁子园、三中井、和街、平 難々しく商戦の器がきつておとさ

一息以いたと思ふと、七月は萬場

女性教育の目標は

陸に樹て

と持ちこととなった、ことに西橋 繋線の皮素体により防硬の能域体 型 事情によりてこの機能に積極低に 一 イモギュー

の風遊研性の如きは被告指が支

満支を視察しての歸り途

闘東女學校長 松平女史入城す

校は勿職、強く木川、毎山、咸川 方面から質智生を暴り、これを知 は手不足とあつて、府内各西業學

今はそれんく結婚生活に入られた一たが、東も角質性を検討しようと

それで、夏の西脈は、四日までは

気が必要だ
気が必要だ
気が必要だ
の北平では
は、進んで開拓の能となる所
の水平では
が、間女果は統計域中
は、対して
は、対して
は、
と言ふので、
で
るが、
の
まな
と
と
ことを
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と
と

と総即、生徒選の胸を躍らしてゐ

生活の 郷にした などがいやり 関係に関立を死亡う組含は歴史 たちにの 郷にした などがいやり 関係に関立を死亡も鳴っ 野も も お させられました、からしたやり 関係に関立を死亡をいる。 といる は と で と いっぱい と らした ものか途中で気 ること いった アンド と らした ものか途中で気 ること いった

つかりしました、たつた一つ學技の視察は思ひもよらず、が私平は排目領分がひどくて、女

さよなら

頭の下がるのを聞えま「鲱路問題版に多くの斯器を疑し

時に放ける人命の危険が

去る四月中旬京城制路五丁目某郷

師旅館に四通信校訓費と称して

金メダルを一箇題に持つて来いし

放送局新認定ラケオ M H N H N H

被舎の一部はすでに

出來た

き大農選が校

早農・秋迄に全部完成

ぬことをする不良少年があって、 してゐたところ、卅月正年、本府 さん逆を追つかけては、怪した

島教授の配役問題に増を起した木で、一味の首語者と判つた、和鮨 [東京電話] 立敵大學文學部長小| 郡島神村任所不定和崎嶺太郎(*;) は逃走後地理不案内の京城をうる 京学人命数助隊の編成に就き他

同盟休校を決議

に各一名を深心せしめ、現場到着 人命数切に要能せしめることした |向正君(こ)は岐日前の盗容疑者 十四歳の少年

自殺の虞れ

くと意外一人の男がナイフをもつ のではて不思議と細路と気がのぞ 空家の中から意火がチラノーする「単乏て行くが消防器は個人を打器 卅日後十一時場京域銀路三の一九一ない事で、建物の間がはなん/へ 調べてみると? つた、遺憾なのは、様子自動車の

場一致可決した

質屋の强盗

公家の中から歴火がチラー

長つ罪就を明んで學長が引責辞職 蝦鹿し一日午前十時より要生大館 打學長に對する學生の不満は強に

ついてゐたものである

機様子が唯一盛しかなく。昨年の

量り、時々心雨

して府内宗書へ検珠され卅日曜 壁して一日午後二時半日行方不由 されるや「皆に申端ない」と置皆

セツトを急送致しますノれば引換に美しいレターれば引換に美しいレターを追り下さ でルベーレのトーレコヨチ治明 種類でも、 叉大小何/明治チョコレート /呈贈を(れ入箋便・筒封) トツセータレ 日五十月七・切締

八ノ二橋京區橋京市京東 • 先り送

松岡修三

节 上 應 度 次 人 △ 東 弱 會 島 平平 海 都 傻 克 受 液 大 仮 京 京 工學行安安 吞 江島 吞 州城班行船總 右

日廿八日 六月廿八日

い郷心がひし~~と歌ぜられます 私はこの選話を中心にして古人の 白人が深い心から作りのこした國 ◇──◇──◇──◇──◇

天然は味葡萄酒

です

0

の見聞をお話申し上げ、併せて森 様や熊木のことなども別加へて記 ・ の見聞をお話申し上げ、併せて森

出



東京ミッワ石絵本舗經營 朝鮮浦項

暖造元 ミッワ農場葡萄園

永年苦心の結晶です 東洋のボルドー(農場葡萄園)

併もエキス分が豊富 ですから滋養料とし 自然の藍の甘味です ても實に優秀です

一個産の棒!